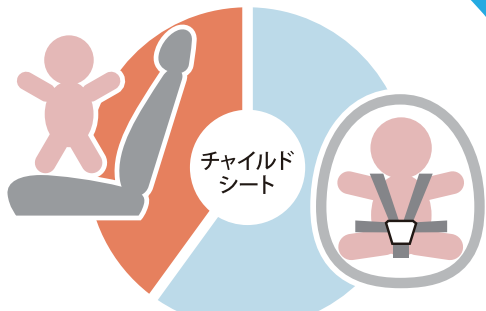


# 嫌がった時が命の分かれ目

ママ、泣いてもベルトを外さないで!

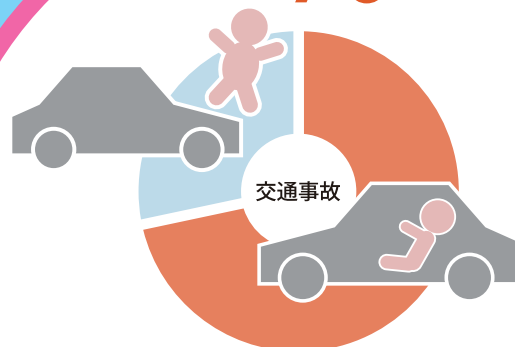


不使用率 **40%**



●6歳未満のチャイルドシートの使用率は、約6割。子どもの年齢が高くなるにつれて、チャイルドシートの使用率は低下する傾向にあります。

乗車中 **70%**

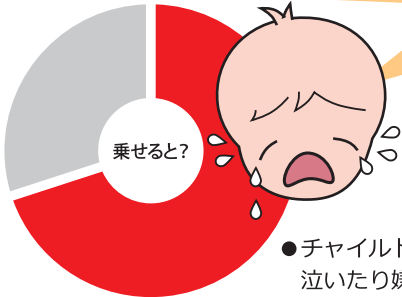


●交通事故によって死傷した乳幼児の70%以上は、自動車乗車中の事故です。

国立研究開発法人  
産業技術総合研究所

嫌がるのは当たり前!

嫌がる子ども **70%**



●チャイルドシートに乗せると、泣いたり嫌がる子どもが70%!

●チャイルドシートに乗せようとするとき泣いたり嫌がったりするのは普通です。少しずつ慣れていくので音楽をかけたたり、お気に入りのおもちゃを渡したりして、赤ちゃんの気を紛らわせてあげましょう。

●それでも泣いてしまう時は、車を止めて落ち着くのを待ちましょう。チャイルドシートから下ろして運転を続けてはいけません!

死亡重傷率 **1/3!**

安心



チャイルドシート  
不使用

死亡重傷率  
(事故時)

**1/3**に!

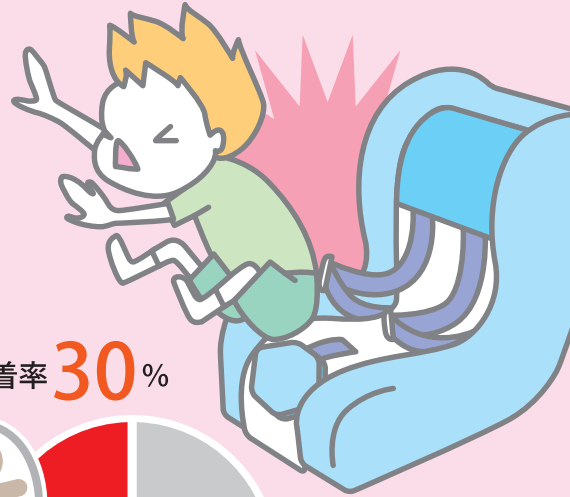


チャイルドシート  
使用

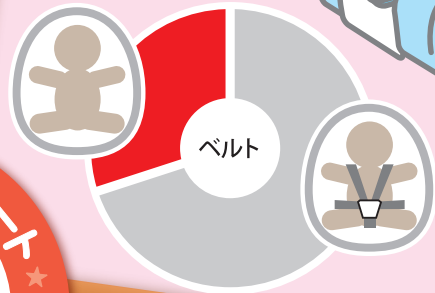
●チャイルドシートを正しく使用すれば、事故時の死亡重傷率を3分の1に軽減できます。

座らせただけでは **X**

- ベルトをせずにチャイルドシートに座らせているだけでは効果がありません。
- バックルをセットし、ハーネスの高さと長さを調節して、子どもをしっかり守りましょう。



不装着率 **30%**



子どもにはチャイルドシートが必要です!

身長が **100cm** を超えたら  
ブースターシート



- 6歳未満の幼児にはチャイルドシートの着用が義務付けられています。
- 身長が100cm以上になったら、ブースターシートの着用が推奨されています。